

地域活性化のお手伝い

全道でお祭りをサポート

道内各地には、地域の風土や営みが生み出す個性豊かなイベントやお祭りがあふれています。北海道全域で事業を展開する当社は、こうした催しをさまざまな形で応援しています。「さっぽろ雪まつり」や「YOSAKOIソーラン祭り」では、応援デザイン缶を毎年発売してお祭りをPR。また売上の一部を組織委員会に寄付しています。「YOSAKOIソーラン祭り」では、本社と同じ区にある札幌国際大学と「コカコーラ札幌国際大学」と協働し、お祭りに毎年チーム参加しています。また冬の北海道を彩り、ツーリストに絶大な人気を誇るのが、各地の冬まつりで、「旭川冬まつり」や「おびひろ氷まつり」などをサポートしています。そのほかにも「旭川食べマルシェ」や「函館グルメサーカス」、地元清田では「清田ふれあい区民まつり」や「清田マルシェ」など、積極的な関わりを大切にしています。



「YOSAKOIソーラン祭り」での販売の様子



第69回 さっぽろ雪まつり 応援デザイン缶 第27回 YOSAKOIソーラン祭り 応援デザイン缶



ファイターズイベントの様子

スポーツは地域のエンジン

当社ではスポーツを通じて北海道を盛り上げるために、北海道のスポーツシーンをリードするプロスポーツチーム、「北海道日本ハムファイターズ」、「北海道コンサドーレ札幌」、「レバンガ北海道」を応援しています。また、当社のマスコット「Ooo」と球団マスコット「B・B」が道内の幼稚園や保育園を訪問し、食べることの大切さを学ぶ「ちゃんと食べよう体操」を通じた、親子への食育活動に2007年より取り組んでいます。ちなみに、「Ooo」は2010年に札幌市から食育特別大使として任命されています。



「コカコーラ札幌国際大学」YOSAKOIソーランチーム



さっぽろ雪まつり会場

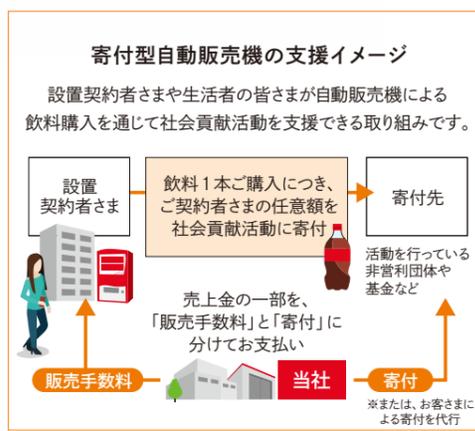


2017年度ピンクリボン活動支援自動販売機寄付金贈呈式

社会貢献活動の支援

寄付型自動販売機の広がり

当社では自動販売機の設置契約者さまや生活者の皆さまが、自動販売機による飲料購入を通じて、社会貢献活動を支援できる寄付型自動販売機の取り組みを展開しています。2010年から始まったのが、ピンクリボン活動支援自動販売機の設置。これはご購入いただいた飲料の売上の一部を、公益財団法人北海道対がん協会へ寄付するもので、現在全道に約150台が展開されています。寄付金の一部を活用して2016年からは「コカコーラ工場見学×無料乳がん検診バスツアー」を開催しています。そのほか、盲導犬の育成に取り組む北海道盲導犬協会を



クリスマスのにぎわいをお手伝い

真っ赤なサンタクロースのイメージは、1930年代に米国で製作されたコカコーラの広告によってつくられたと言われています。当社では1968年より毎年、クリスマスの時期に全道の福祉施設などへ製品のプレゼントをしており、2017年で50年目となりました。また、札幌市電「コカコーラクリスマス電車」を2000年より期間限定で運行して、にぎわいづくりをお手伝いしています。

全道のクリスマスイベントを応援

サンタの格好で楽しくウオーキングし、参加費の一部で病氣と闘う子どもたちへクリスマスプレゼントを贈るイベント「サンタラン」の全道各地での運営に協力。2017年、札幌では約1500人の参加者とともにチャリティー活動を盛り上げました。また、日本で唯一のサンタランド広尾町とタイアップ。サンタランドのイルミネーション点灯式への参加や、サンタからクリスマスカードが届く「サンタメール」事業にも協力しています。



札幌サンタファン

応援する「盲導犬応援自動販売機」、若い女性研究者を応援する「若手・女性研究者奨励金寄付型自動販売機」など、寄付型自動販売機を活用した支援は着実に広がっています。また、病氣と闘う子どもたちに自然体験を楽しんでもらう活動を応援する「そらぶちキッズキャンプ応援自動販売機」を展開する当社は、2017年同施設より感謝状をいただきました。当社はこのほかにも、さまざまな寄付型自動販売機を展開し、地域の課題解決のお手伝いをしています。



そらぶちキッズキャンプ 応援自動販売機 若手・女性研究者 奨励金寄付型 自動販売機 盲導犬応援 自動販売機 ピンクリボン 活動支援自動販売機

COLUMN

コカコーラとオリンピックの歴史

コカコーラ社がオリンピックのスポーツ企業となったのは、1928年夏のアムステルダム大会に始まります。それ以来、今日まで継続してオリンピックを応援しています。当社では1972年の札幌冬季オリンピックにて大会を挟むおよそ1か月の間、全道の営業所から延べ700人を応援部隊として動員。選手村やプレスルーム、競技会場にて飲料約2万ケースを提供し、全社総力を結集して大会を応援しました。

さらに、2020年の東京オリンピックに向けた取り組みとしては、「JOCオリンピック支援自動販売機」を展開。オリンピックを目指すアスリートを応援しています。



1972年 札幌冬季オリンピックの様子 (札幌市公文書館所蔵)